

■ 廃棄方法

- 本製品を使用しなくなった場合は、以後使用されることが無いように切るなどして廃棄してください。
- 廃棄方法はお客様の自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お問い合わせいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お問い合わせいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理できる場合はご希望により有償にて修理させていただきます。

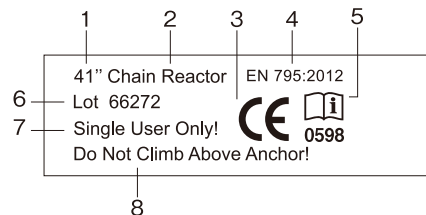
■ 仕様

品番 : 3727021
品名 : チェーンリアクター
素材 : ナイロン
最小破断強度 : 全体 : 14kN/各ループ : 24kN
原産国 : アメリカ合衆国
認証 : **CE0598**

CEタイプテストの試験・認証機関 : SGS Fimko Oy, Takomotie 8, FI-00380 HELSINKI, Finland

- ・本製品はEN795:2012の認証を受けています。
- ・認証機関はEU/CEタイプの試験と生産管理について責務を負います。

表 示 :



- 1 製品の長さ
- 2 製品名称
- 3 欧州の品質基準に沿って製造したことを示すCE認証マークとCEの認証機関番号
- 4 EN(ヨーロッパアンノーム) 認証番号
- 5 取扱説明書をよくお読みください
- 6 シリアルナンバー
- 7 本製品は1人用の使用に限定されます
- 8 支点より上には登らないでください

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

製造者 ※以下社名と所在地連絡先

Sterling Rope Company, Inc.

26 Morin Street, Biddeford ME 04005, USA Tel:+1 207-282-250

輸入販売元

株式会社 **モンベル** 本社 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 Tel. 06-6531-3544 フリーコール: ☎ 0088-22-0031
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで モンベルホームページ <http://www.montbell.jp> 07-815-2106

STERLING

取扱説明書

チェーンリアクター

Chain Reactor

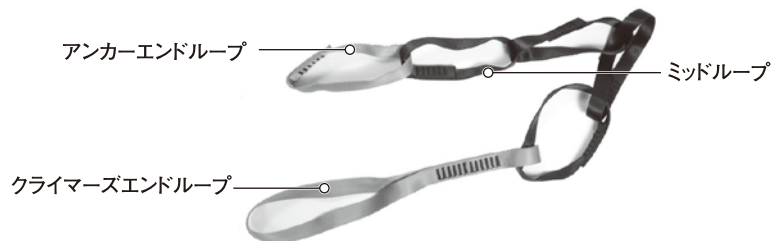
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり登山、クライミングの安全システム全体を解説するものではありません。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

6つのナイロン製ループスリングが鎖状に連結されたソウンスリング。メインロープによるビレイを解除した状態等で、支点より直接セルフビレイを取ることができます。支点にかけるループスリングを変えることで支点と利用者の距離を必要に応じて段階的に調節できます。

■ 各部の名称



■ 安全上の注意 **必ずお読みください**

危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- 登山、クライミングは常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を行なっていても傷害や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任において登山、クライミングを行なってください。(株)モンベルでは本製品の誤った使用に起因する傷害や傷害、死亡事故に対していかなる責任をも負いません。
- 本製品は登山、アルパインクライミング、スキー登山専用のスリングです。その他の用途に使用しないでください。
- 本製品はヨーロッパ規格(EN795:2012)の安全基準に適合していますが、いかなる事故に対しても永久的に機能性、安全性を発揮するものではありません。

警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 経験が十分でない場合は経験豊かなクライマーの指導のもとで使用してください。
- 本製品の最小破断強度(14kN)を超えるような使用をしないでください。

- ループスリングにたるみが出ないように適切な長さに調節し、必ずロックンカラビナを用いてアンカーに接続してください。
- 本製品でアンカーにビレイを取っている際、アンカーよりも上部へは登らないでください。本製品は全体としての破断強度が14kNである為、大きな墜落衝撃には堪えられない恐れがあります。
- 実際のクライミングにおいては本製品以外にも様々なクライミング用品を同時に併用することになります。併用するそれぞれのクライミング用品が CE マークの表記を持つ適切な登山・クライミング用品である事を確認し、正しい使用方法や機能的な限界を確実に理解してください。さらに各用品の組合せ利用について妥当性を確認する必要があります。
- 使用前には毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 低温 (-40℃以下) や高温 (80℃以上) に晒さないでください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 本製品を吊り下げ作業には使用しないでください。
- 本製品への装飾などは避けてください。ステッカー、マーカーペン、塗料等に含まれる接着剤、溶剤は本製品の性能を低下させる成分が含まれている可能性があり、本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 強い衝撃を受けた本製品は外観に損傷が無くとも極端に強度が低下していますので破棄してください。
- 鋭利な岩の上に本製品を設置しないでください。破損の恐れがあります。
- 本製品は必ずカラビナを介してロープなどの他のギアに接続してください。破損の恐れがあります。
- キャニオニングやケイビングでは本製品の消耗度合いが大幅に高まります。また、濡れたり凍ったりした場合は強度が低下します。
- 本製品の使用中に遭遇しうる困難な状況を想定して救助計画や実行方法について準備しておいてください。
- 正しいお手入れ方法、保管方法、運搬方法を守ってください。

注意 人が損傷を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 本製品の色によっては、長時間日光に当たることで変色することがあります。

使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。異常が見られた場合は使用しないでください。

- 裂け目や穴がないか
- 焼けたり焦げたり溶けたりしていないか
- 紫外線で退色していないか
- 縫い目のほつれや摩耗が見られないか

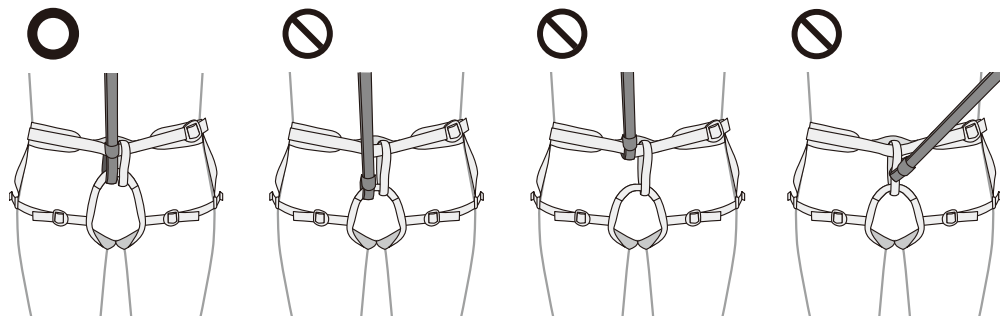
使用方法

紹介する誤用例は一部です。全ての誤用例を紹介しているわけではありません。

○ OK ⊗ NG

○ ハーネスへの取り付け方法

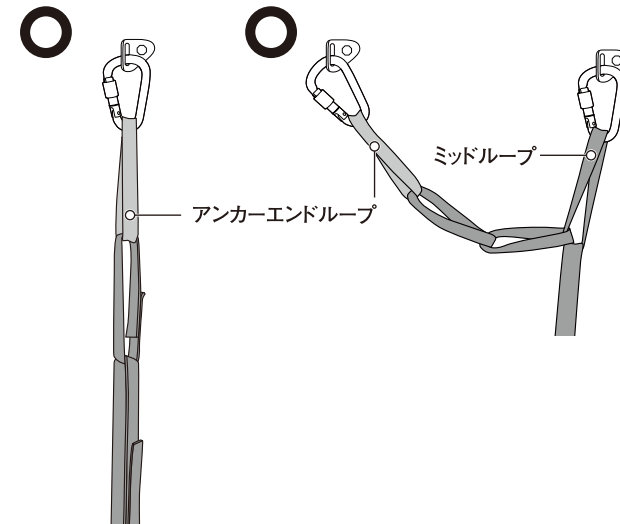
クライマーズエンドループをハーネスの上下2箇所のタインポイントへガースヒッチで接続します。



2

○ 支点への取り付け方法

アンカーエンドループもしくはアンカーエンドループとミッドループの両方にロックンカラビナを接続し、支点へかけます。



お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 使用後は直射日光を避け自然乾燥させてください。
- 本製品が汚れた際は清潔な水かぬるま湯で洗ってください。汚れがひどい時は20℃以下の清潔な水に1時間漬けた後、冷水で汚れを洗い流してください。洗ったあとは直射日光を避け自然乾燥させてください。また、熱湯やガソリン、シンナー、ベンジン等の溶剤や漂白剤などは使用しないでください。

保管方法と運搬方法

- 直射日光、紫外線、高温、塩害、多湿でない、風通しの良い乾燥した場所(0℃~40℃)で保管してください。
- 直射日光に曝される車の中や火のそばなど高温となる場所に本製品を放置しないでください。
- 保管時および運搬時は、化学薬品類や刃物や鋭利な物と接触させないでください。

耐用年数

- 本製品の強度は通常の使用においても時間経過によって低下します。本製品が消耗品であるということ意識したうえでご使用ください。製品の使用中止・廃棄の判断は、適切なお手入れや保管が施されていることを前提に、使用頻度に応じて以下を目安としてください。ただし、初めての使用であっても大きな墜落で強い衝撃を受けた本製品は外観上の損傷が無くとも潜在的にはダメージを受け強度が低下しています。直ちに使用を中止して廃棄してください。使用の前後には毎回必ず問題が無いか確認してください。また、使用履歴を記録し、廃棄時期判断の参考にしてください。なお、未使用品で適切に保管した場合でも10年を目安に使用を中止してください。

・月一度の使用頻度で約3年 ・週一度の使用頻度で約1年 ・毎日の使用頻度で約3ヶ月

- 下記の要因で製品の強度は著しく低下します。下記を参考に使用前後の点検をしてください。もし少しでも異常を感じた場合には直ちに使用を中止し、新しいものと取り換えてください。
 - ・強い衝撃を伴う墜落
 - ・細かな砂を含んだ状態での使用
 - ・ロープや岩との摩擦
 - ・焼け、繊維切れ、縫い目のほつれ
 - ・長期使用による紫外線劣化
 - ・岩や他のクライミング用品などの鋭いエッジとの接触
 - ・極端な低、高温下での使用
 - ・塩水、潮風を繰り返し受けた状態での使用

3